

平成16年度(秋期)
情報セキュリティ試験 解答(正解)例

[午前] 各1.25点

問題	解答	問題	解答	問題	解答	問題	解答
1	イ	21	イ	41	エ	61	
2	エ	22	イ	42	イ	62	
3	ア	23	ウ	43	エ	63	
4	ア	24	ウ	44	イ	64	
5	エ	25	ウ	45	ア	65	
6	ア	26	ア	46	ア	66	
7	イ	27	エ	47	ア	67	
8	イ	28	イ	48	ア	68	
9	ア	29	ア	49	ア	69	
10	イ	30	ア	50	イ	70	
11	ア	31	ア	51		71	
12	ア	32	ア	52		72	
13	エ	33	イ	53		73	
14	ア	34	ア	54		74	
15	ア	35	イ	55		75	
16	エ	36	イ	56		76	
17	イ	37	エ	57		77	
18	エ	38	エ	58		78	
19	ア	39	ア	59		79	
20	ア	40	イ	60		80	

作成：若林 研二 (C) 2004 Kenji Wakabayashi
 URL : <http://www001.upp.so-net.ne.jp/waka/>
 解答に関する責任は一切負いません。ご了承下さい。
 修正は赤字で表示しています。最新版をお使いください。
 本試験後の自己採点での使用であれば、企業・学校での複製を特別に認めます。
 無断で複製・転用・転載することを禁じます。

[午後]

問1

設問1

- (1) a : 不正アクセス禁止法
 別解：不正アクセス行為の禁止等に関する法律
 (2) b : 著作
 c : 特許
 (3) d : エ e : オ

設問2

：外部のチェック体制を業務委託先の管理者に任せている。

設問3

- ・どの情報が会社の秘密情報なのかを明確にする。
- ・会社の秘密情報の管理を徹底する。

設問4

- (1) 従業員が情報セキュリティに無関心であること。
 (2) 総務担当課長からの教育によって、専門用語が少なくなり、仕事の実態とのずれが少なくなる。

問2

設問1

- a : B b : B
 c : H d : E
 e : F
 (b,c:順不同、d,e:順不同)

設問2

各社内サーバの時刻を同期させる。

設問3

- (1) 改ざん
 (2) ログが削除されても、ログサーバに残り、ログのバックアップが容易になる。

設問4

- (1) アカウント名や送信元IPアドレスからは誰かを特定できないため。
 (2) アカウント名と送信元IPアドレスが通常と異なる、ログイン成功・失敗回数が多い、時間外のログインなどに警告を出す。

問 3

設問1

- a : 力
- b : ア
- c : ク

設問2

Web_1～4にサーバ型ワームUが動作していないかどうかを調べる。

設問3

アンケート収集した個人情報の外部流出。

設問4

- (1) インターネットとDMZ間
- (2)

- d : Web_1～4に、ウイルス対策ソフトを導入する。
 - e : Web_1～4に、セキュリティホール対策パッチを適用する。
- (d,e:順不同)

問 4

設問1

- a : IDカード
- b : 監視カメラ

設問2

- 4-(3) 理由：非常用電源が停電時にすぐに使えない。
要件：商用電源には無停電装置がついている。
- 5-(2) 理由：水冷式は水漏れの危険性がある。
要件：空冷式空調設備を備えている。
- 6-(2) 理由：泡消火は機器に損傷を与える。
要件：ガス消火設備を採用している。
- 7-(1) 理由：網入りガラスは割られる危険性がある。
要件：侵入される可能性がある窓が無い。

設問3

- (1) 1-(2)
- (2) プロセスの稼働監視間隔の短縮
- (3) 不正アクセス検知装置によるネットワークへの不正アクセスを監視・検知するサービス。

[午後]

問 1

設問 1

- (1) 個人情報取扱事業者
- (2)
- b : ア
- c : ク
- d : ウ
- e : コ

設問 2

- (1) データの記録状況とアクセス状況の調査。
- (2) ・個人情報へのアクセスログが管理できない。
・個人情報へのアクセス制限ができない。
- (3) 9月21日に、パソコンが盗難にあい、お客様の住所、氏名、口座番号などが漏洩した可能性があります。架空請求書などが届く可能性がありますので、不審な請求には応じないようお願いいたします。

設問 3

カードの使用後は、カードの回収・破棄を徹底する。

設問 4

- (1) ・個人情報の取り扱い
・違反時の罰則規定
- (2) ・Webベースシステムの教育の受講・進捗管理。
・質問などのサポート体制と理解度のチェック。

設問 5

K支配人を情報アクセス管理者に任命し、従業員には適切なアクセス権限を付与する。

問2

設問1

- (1) a : 力
c : 才
(2) e : 自宅電話番号
f : 携帯電話
(e, f : 順不同)

設問2

- (1) 定期的な評価訓練の実施。
(2)
・ 営業所では個人情報管理していないため。
・ 一般顧客に公開できなくなるため。

設問3

アプリケーションなどデータ以外を稼働中のサーバと同じ状態に

設問4

- (1)
C社に必要なバックアップデータを納入するように指示する。
(2)
・ C社からバックアップデータの届く時間。
・ 各種機材を設置する時間。
・ 移行するための時間。

設問5

- ・ Dセンタでの試験終了後は、使用したデータを削除する。
・ E社と業務委託契約を結ぶと同時に機密保持契約を結ぶ。

【履歴】

2004.10.18 午前公開
2004.10.19 午後 ・ 公開

作成：若林 研二 (C) 2004 Kenji Wakabayashi
URL : <http://www001.upp.so-net.ne.jp/waka/>
解答に関する責任は一切負いません。ご了承下さい。
修正は赤字で表示しています。最新版をお使いください。
本試験後の自己採点での使用であれば、企業・学校での複製を特別に認めます。
無断で複製・転用・転載することを禁じます。

